

# 敬天千里眼

敬天千里眼 平成21年4月18日発行(随時)  
 発行所 敬天新聞社  
 〒335-0013  
 埼玉県戸田市喜沢壹丁目二十八番の四十三  
 TEL 048-229-0007  
 FAX 048-242-5858

事件の詳細は敬天ブログ『<http://brog.keiten.net/>』にて  
 随時アップしております

第2のキャノン!?

# 積水ハウス第二弾、内紛から個人 人情報本紙に到着(漏洩?)

積水ハウスの内部情報と思  
 われる資料が当紙に到着し、  
 検証を始めてから数日。  
 積水ハウスと資本関係のな  
 いにも関わらず積水関係の大  
 型不動産仲介を手掛け、多額  
 の不動産仲介手数料を手にし  
 て来た不動産業者『(株)井智  
 (代表・市川繁)』や『(株)創  
 紀(代表・佐藤五雄)』など、  
 登記住所が名古屋市中区の同  
 一の建物内にある怪しい会社  
 の諸情報が多々寄せられた。  
 当社はこれが「キャノンと  
 (御手洗の同郷者)大光」のよ  
 うな違法な癒着と考え、関係  
 各所に取材を断行している。

たとの事である。  
 社内のパワーゲームに陰湿  
 な追落とし工作の一つや二つ当  
 り前で、その位のドスが聞い  
 ていなければ今時の上場企業  
 経営など出来ない。  
 ところで積水ハウスの経営  
 権を奪取後について。  
 和田会長に尋ねたいのは、  
 名古屋支店長時代から取引が  
 あると伝聞されている『(株)井  
 智』と『(株)創紀』について、  
 余りに積水ハウスがらみの不  
 動産取引による「ポロ儲け」が  
 多過ぎるのではないか?とい  
 う疑問である。  
 (株)井智も(株)創紀も同じ建物  
 内の共同オフィスにある、社  
 員も何も混合している、ペー  
 パー上に存在する会社に過ぎ  
 ないと当紙は考えている。  
 当紙が調査を開始して以  
 降、これに関する裏づけ情報  
 が寄せられたのだが、まずは  
 この二社の積水ハウス関係の  
 不動産取扱高が尋常ではない  
 事。そして、それを証明する  
 為か、積水ハウス関係の『関  
 係者名簿』が当紙に多数送  
 られてきた事。これらに当紙  
 は、積水ハウスの内紛に尋常  
 ではない不正の横行を感じて  
 いる。

積水関係者の多くが知らな  
 いであろう前会長時代からの  
 告発文書。現会長の和田氏に  
 対しても悪行の告発文書が積  
 水ハウス社内乱舞したのだ  
 が、和田氏はそれを大阪地検  
 に「上申書」として告発する  
 素振りを見せて、逆に相手を  
 「威嚇して、鎮圧させたとい  
 うやり手の経営者ぶり。  
 これらについて当紙は相当  
 の「悪意」を感じている。  
 共同オフィス賃借の(株)井智  
 や(株)創紀になぜ積水が多額の  
 不動産報酬を与えてやらねば  
 ならぬのか?個人情報漏洩は  
 どの程度の被害に及ぶのか?  
 まだまだ調査の対象は不透明  
 なままである。(つづく)